

静にして、動
大胆にして、精緻
厳かにして、奔放に

かんげんがくと
管弦楽人

+ プラス

温故知新

おんこちしん

Innovation

イノベーション ファイブ ~ The Final ~

2017年10月12日(木)

19:00開演

※開場は開演の30分前

~出演~

温故知新

石井秀弦(津軽三味線)

上之園謙治(ドラムス・パーカッション)

管弦楽人

坂田梁山(尺八) 坂田美子(薩摩琵琶)

稲葉美和(箏) 加藤武雄(キーボード・アレンジ)

◆プログラム/オリジナル、民謡、昭和歌謡からお届けします

◆料金/一般…2,000円(当日同料金)

大学生以下…1,000円(当日同料金)

ベア…3,000円(前売りのみ) ※未就学児入場可

◆チケット販売開始/8月19日(土)

※全席自由 ※未就学児入場無料(親子室使用可)

※電話予約可 ※WEB予約可(三股町立文化会館WEBサイト)

※大学生以下は、入場の際「学生証」の提示をお願いすることがあります

※前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります

◆会場/三股町立文化会館

(〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字禅山3404-2)

◆主催/三股町・三股町教育委員会

◆お問い合わせ・チケット取扱/

三股町立文化会館 TEL.0986-51-3462

<https://bunka.town.mimata.lg.jp>



石井 秀弦



上之園 謙治



坂田 梁山



坂田 美子



稲葉 美和



加藤 武雄

Innovation

~The Final~

イノベーション ファイブ

温故知新

Onkachishin

2000年に結成。日本の楽器、津軽三味線の音色を古典的と捉え、打楽器の織り成すリズムを現代的と捉え、「故き(古き)を温(あたた)めて新しきを知る」を、基本とします。津軽民謡が中心にあり、楽曲を構成し、オリジナル曲、秋田民謡にパーカッションを付けた楽曲などがあります。



上之園 謙治

石井 秀弦

上之園 謙治 (ドラムス・パーカッション)

Kenji Ueno

1955年宮崎県都城市出身、三股町在住。甲斐裕三郎氏に師事。ヤマハ・ポピュラー・ミュージックスクール講師を経て、1992年、「うえのぞのドラム&パーカッション教室」を始める。2001年5月、津軽三味線石井流家元、石井秀弦氏と10年に一度ロンドンのハイドパークで開かれる「日本文化行事Japan2001」に参加。2004年6月、ニューヨークで演奏。2006年10月、石井秀弦&上之園謙治による、CD「温故知新」発表。2007年、GLAYのドラマーToshi Nagai氏と吉田光氏を中心に結成した「音生力(オンセイリキ)」のCD発表。2009年3月、服部克久プロデュース「スーパージュネレーション2009」、6月「アレンジャーズサミット2009」に出演。GLAYのドラマー、Toshi Nagai氏と都城市ウエルネス交流プラザにおいて、2006年より「ドラムクリニック」を開催。後進の育成にも、力を注いでいる。ドラム教室は自宅のほか、島津楽器(鹿児島県志布志市)でも開催中。

石井 秀弦 (津軽三味線)

Shigen Ishii

16歳から三味線を習い始め、内弟子の修業を重ねながら三味線の指導及び舞台活動に入る。1992年、津軽三味線石井流を創立。同年5月に北九州市で行なわれたアスパック92での開会式において、秋篠宮ご夫婦の前で演奏を行い絶賛を浴びる。1996年、97年津軽三味線発祥の地、青森県北津軽郡金木町で行われた津軽三味線全日本大会にて優勝。最高位である仁太坊賞を受賞。2002年7月、日本テレビ「笑ってコラえて」に親子で取り上げられ全国放送される。2006年10月、石井秀弦&上之園謙治による、1stアルバム「温故知新」発表。2007年、GLAYのドラマーToshi Nagaiと吉田光を中心に結成した「音生力(オンセイリキ)」のCD発表。福岡〜長崎〜鹿児島〜宮崎で演奏。2009年6月第1回津軽三味線九州大会in八代において団体の部優勝。2012年11月、津軽三味線石井流創立20周年記念公演を開催。現在、演奏家・津軽三味線石井流家元として邦楽の世界だけに留まらず洋楽とのセッションにも積極的に参加している。



管弦楽人

坂田 梁山 (尺八)

Ryozan Sakata

香川県生まれ。神戸大学在学中より岸原周山・川村泰山に師事。NHK邦楽技能者育成会第30期を卒業し、第13回都山流本曲コンクール金賞・文部大臣賞受賞他、各種コンクールで受賞。鬼太鼓座公演、劇団四季ミュージカル、片岡鶴太郎主演ミュージカル参加に加え、小椋佳、南こうせつ等のコンサートにも参加し、様々なミュージシャンと共演し、海外公演も数多く行う。CD録音、テレビ(題名のない音楽会他)、ラジオ(邦楽ジョッキー他)には多数出演。尺八を中心とした



バンド「ニュートラル」を率いてCD制作をする等、古典から現代音楽に至るまで幅広く活動を行う。都山流尺八大師範。桐朋学園芸術短期大学日本音楽尺八科非常勤講師。

坂田 美子 (薩摩琵琶)

Yoshiko Sakata

中学生で琵琶と出会い半田淳子に師事、10年間指導を受ける。以後語り物と器楽曲の両面から琵琶の可能性を追求すべくさまざまな活動に参加している。これまでに「坂田美子の琵琶一夜」と題してリサイタルを行うほか、CD「琵琶うたものがたり」「壇ノ浦〜安徳天皇入水」等を発売。最近では歌の分野にも力を入れ、小椋佳、石川さゆり、ヤドランカ等さまざまなアーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。第40回日本琵琶楽コンクール第1位、文部科学大臣賞授賞。2005年、NHKTV「新日本紀行ふたたび」のテーマ曲(富田勲作曲)の作詞と歌を担当。2007年、映画「武士の一分」のレコーディングに参加。2009年、ヤドランカとともにボスニア、クロアチアにて公演。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。



稲葉 美和 (箏)

Miwa Inaba

4歳より生田流箏曲を学ぶ。生田流箏曲・地唄三絃を矢崎明子に、17絃箏を菊地悌子に師事。JAZZ理論・作曲理論等を学び、あらゆる楽器とのコラボレーションも多数。CD「遠くの雨」「あおのむこう」「桜の咲くころに」をリリース。オリジナル曲を中心としたコンサート活動をする他、邦楽器と唄のユニット「びかむ」では多くの作曲・編曲を手がける。国内外でのコンサートの他、NHKTV「アジア・知られざる大自然」、NHKスペシャル「大地の子を育てて」(2005年日本賞グランプリ受賞番組)を始めとするTV、ラジオ番組等の音楽制作参加や出演、小椋佳やヤドランカのコンサートツアーに参加するなど、個性的で心地よい音づくりを追求しつつ活動中。



加藤 武雄 (キーボード・アレンジ)

Takeo Kato

長野県松本市出身。21歳よりプロミュージシャン(キーボードプレイヤー)として活動。小泉今日子、セイントフォー、天宮良、等のコンサートサポート、酒井法子のバンドマスター、ステージアレンジ、BORO、上田正樹、倉橋レイ、シンシア、狩人等のステージやレコーディング、楽曲提供、また1992年「ムツゴロウの少年期」(TVドラマ)の音楽制作にも参加。1996年から小椋佳のステージ、レコーディング、アレンジ、楽曲提供を中心に活動。映画「恋谷橋」の音楽監督、映画「潜伏」の音楽監督、映画「連合艦隊司令長官山本五十六」の主題歌「眺(まなじり)」の作曲、アレンジを手掛ける。



三股町立文化会館

- ◆会場/三股町立文化会館
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山3404-2
- ◆会場/三股町三股町教育委員会
- ◆お問い合わせ・チケット取扱/三股町立文化会館

☎0986-51-3462
※電話予約可 休館日(月曜日)を除く午前9時~午後5時
※WEB予約可 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>

